

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		17-		17-	6
事業名	笹尾コミュニティーセンター経費	会計 一般	款 10	項 5	目 3
政 策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施 策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	中央公民館の分館として地域住民の芸術、文化及び社会教育の向上を図り、併せて社会福祉の増進に寄与する。
事業内容		中央公民館の分館として、地域住民の芸術、文化及び社会教育の向上を図り、併せて社会福祉の増進に寄与するため、地域住民のサークル活動や地元自治会等のコミュニティ活動などに利用してもらう。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	笹尾コミュニティセンター利用者数	13, 880	16, 678	15, 775	人	↑	19, 000	
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				11, 582		24, 253		22, 771	
財源 内訳	直接事業費 A			6, 350		18, 493		16, 021	
	うち一般財源			4, 439		1, 828		6, 612	
人件費（千円） B				5, 232		5, 760		6, 750	
内訳	一般職員（人・千円）			0. 25	1650	0. 33	2, 178	0. 48	3, 168
	臨時職員（人・千円）			1. 99	3582	1. 99	3, 582	1. 99	3, 582

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。併せて、公の施設の使用料を見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化の状況によって、公共施設等総合管理計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	外壁外周工事を実施。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。